

CSO環境よっかいち

URL : <http://blog.goo.ne.jp/awayakayoko>

活動紹介

CSOとはCivil Society Organization（市民社会団体）の略で、NPOやNGOなどの市民団体を意味します。

連絡先：〒512-8066 四日市市伊坂台 1-153 鬼頭気付
TEL 059-364-7644 メール：yokkaiti-kitou@sf.commufa.jp

■活動場所

じばさん三重2階「四日市公害と環境未来館・活動室」、他

■活動日、活動頻度等

定例化していません。適宜例会を開催しています。

■活動内容など

2014年12月に「NPO環境市民大学よっかいち」より現在の名称に変更しました。その後も四日市公害の歴史を学び、環境を守る活動を続けています。特筆すべき活動としては、2017年7月、四日市文化会館第2ホールにて市民ミュージカル劇「四日市ラプソディーその海と空と一」の上演があげられます。3回公演を行い、のべ1,014名が来場し大成功しました。2018年には会員10名で阿智村一泊研修旅行を行いました。機関紙「しととこに」を年3回発行しており、環境保全をはじめ会員の多様な活動が誌面に反映されています。

代表者の想い

四日市公害の歴史に学び、環境保全をすすめる取り組みを続けます。会員の多面的な活動を尊重し、会員相互の交流の場になれば、と思っています。機関紙「しととこに」の発行を活動の中心に位置づけます。

PR

最新の機関紙「しととこに」26号は12ページ。

「いざさらば 令和の力 充つるまで」の提言、四日市市民大学の振り返り、メガソーラー事業の問題点、エッセイ、本の紹介等、豊富な内容です。購読は上記へ申し込みを。

〈機関誌「しととこに」の26号〉

2020年1月25日～2020年5月25日 CSO環境よっかいち広報誌

発行：CSO環境よっかいち 連絡先：〒512-8066 三重県四日市市伊坂台1-153 鬼頭気付
TEL・FAX 059-364-7644 Eメール：yokkaiti-kitou@sf.commufa.jp ホームページ：http://blog.goo.ne.jp/awayakayoko
CSOの文字はClean(美しい) Creative(創造的) Cultural(文化) Community(共同体)。

目次

いざさらば 令和の力 充つるまで・・・1-2	「産電転化」の勧め・・・6
四日市市民大学（Cコース）講座の 企画運営を振り返って・・・3-4	「産電転化」一歩上の足取りを伝える一を讀んで・・・7
「逃げ切り世代」と思っている 産電時代の産電へ・・・5-6	大規模発電の「移行」入り：有用な活用指針・・・8
	＜大規模発電、電力供給の心＞・・・9-10
	高田 宏彦さん投稿のFBより・・・11-12

いざさらば 令和の力 充つるまで

栗屋かよ子

令和の新年は、世界中を駆け巡る戦慄と共にその幕を開けました。1月3日バグダッドで、トランプ米大統領の命令によるイランの国民的英雄ソレイマニ司令官の殺害。イランの最高指導者ハメネイ師による「厳しい報復が犯罪者に待ち受けている」なる警告声明。4日トランプ氏による、イランが破壊した場合、在イラン米大使館人員事件の人員数と同じ62カ所を標的に攻撃するという表明。5日イランによる「いかなる制約も受けずにウラン濃縮を続ける」との発表。8日イランによる、イラク国内米軍基地への弾道ミサイル十発の攻撃。176名を載せたワクライド機の墜落。トランプ氏による「われわれは世界で最も強力な装備の整った軍隊を持っている」との誇示。11日イランによる、旅客機の墜落は米軍の巡航ミサイルと誤認した「人為的ミス」との発表・・・

結局、米軍に負傷者がなかったこともあり、全面衝突は回避されたが、この間、第三次世界大戦という言葉が私の脳裏をかすめました。この事件はトランプ氏の「選挙ファースト」云々よりも、人類が極めて如何にもろく危うい道を突き進んでいるかを如実に示しました。今や人類はいつ破局を迎えてもおかしくない位置に立たされているのです。しかも、ソレイマニ司令官の殺害が、無人機によるものであったことも不気味に思えました。

ここ数年、『サピエンス全史～文明の構造と人類の幸福～』など世界的ベストセラーを出版してきたイスラエルの歴史学者ユヴァル・ノア・ハラリは我々に「新しい物語」を創り出すことができるかと問うています。すなわち20世紀に存在した3つの壮大な物語のうち、「ファシズムの物語」は第二次世界大戦によって打ち負かされ、「共産主義の物語」はソ連の崩壊で破綻し、残った「自由主義の物語」も2008年のグローバルな金融危機をいらい世界中の人々が知識するようになり、今や選択肢がなくなってきたと云うのです（イギリスのEU離脱やトランプ米大統領の一国主義などはその現れ）。

さらにハラリは、今日人類は3つの共通の難題に直面しているとも言います。それは、核戦争の危機、気候変動やバイオテクノロジー等による生態系の崩壊、加速する技術的破壊（テクノロジーが引き起こす、種や伝統、制度、機関などの破壊や喪失、および混乱や無秩序を招く急速な変化）であって、いずれも自由主義的な経済成長の下で加速的に強化される技術開発競争がその主要な原因の一つとなっています。ですからこのままでは、これらの難題を回避する道は閉ざされています。しかも生物工学とAI（人工知能）の普及の組み合わせにより、一層の超人の隆起と絶大な数の（管理されるだけの）無用層階級へと